

SLOC 通信 X X V

鹿児島県でのロコモ予防啓発活動

全国ストップ・ザ・ロコモ協議会理事 橋 口 兼 久

私が会長を務める鹿児島県整形外科医会では、鹿児島県行政や地複数の地元民放テレビ局とともにロコモの普及啓発に取り組んでいる。

鹿児島県の健康増進計画である「健康かごしま 21」では、「ロコモの発症・重症化予防」を重要目標の一つに掲げており、青壮年期からの啓発活動として平成 28 年度から 3 カ年事業で「青壮年期ロコモ予防プログラム推進事業」が実施された。この事業は、本会が鹿児島県より受託し県内 9 事業所に出向き 292 名の体力などのデータを集め分析し、ロコモ予防マニュアル作成などを行った。今年度も県行政からの委託事業として県内各地でロコモ予防の啓発活動を行っている。

某テレビ局との連携は、この県行政との連携がきっかけとなり、夕方の生放送番組の特集で取り上げられ、私や副会長が取材に対応しスタジオでも出演させていただいた。ロコトレを紹介する CM の制作にも協力しており、4 月から放送される予定になっている。

鹿児島県くらし保健福祉部の共催をいただき、以前から取り組んでいる「骨と関節の日県民公開講座」への参加者も年々増加しており、200 名近くご参加いただけるようになってきた。

運動器検診では県教育委員会や県医師会とも協議しており、関係機関と連携することで連携の輪が少しずつ大きくなってきていることを実感している。ロコモ予防啓発活動は、整形外科医だけの活動では限界がある。県民の健康寿命の延伸のためにも積極的に関係機関へ働きかけ、連携の輪を広げていきたい。